

競 技 注 意 事 項

1. 競技規則について

本大会は、2021年（公財）日本陸上競技連盟競技規則並びに本大会の申し合わせ事項によって行う。

2. 競技会場入場制限について

<選手>試合当日、出場種目がある選手のみ入場可。応援や付き添いは入場できないこととする。

<役員>競技役員のみ入場可。

<引率責任者・同伴者>

- ・ 試合当日参加する選手1名に対して2名まで入場可とする。同伴者（小学生以下）は含まない。
- ・ 引率責任者に関して、再入場をする場合は、Aゲート退場時に受付にてリストバンドを受け取ること。

3. 待機場所について

	入場ゲート	メイン競技場 待機場所	補助競技場の利用	その他
選手	Bゲート Cゲートは封鎖	メインスタンドのみ 利用可	利用可 (長距離選手のみ)	応援不可 付き添い不可
競技役員	1F エントランス	競技役員控室 競技審判場所のみ		応援不可 付き添い不可
引率責任者・同伴者 (保護者)	Aゲート	バックスタンド サイドスタンド利用可能区域 のみ利用可	利用不可 長距離出場選手引 率者は競技中のみ 待機可	応援不可 付き添い不可

<待機場所について>新型コロナウイルス感染防止に努め、下記の内容を厳守すること。

- (1) 各席、2席以上空けて待機すること。また、ソーシャルディスタンスを確保し、会話に注意する。
- (2) 各校指定の場所をとることは禁止とし、各自待機場所を確保すること。(各区割り当て場所を利用すること) その際、貴重品等の盗難防止に努めることとする。
- (3) 選手はできる限り、メインスタンド待機時間を最小限にすることを努める。
- (4) 引率責任者及び同伴者の入場は参加選手の保護者及びその同伴者であること。

4. 受付について

	チェックシート提出場所	リストバンド配布場所
選手	Bゲート 受付	Bゲート 受付
競技役員	1F エントランス 受付	1F エントランス 受付
引率責任者・同伴者	Aゲート 受付	Aゲート退場口 ※ 再入場したい方のみ配布。

5. チェックシートについて

※ チェックシートを当日持参していない場合は入場できないこととする。

対象者	用紙の種類	備考
選手	選手・役員用チェックシート	各校顧問より配布してもらうか、HPよりダウンロードして当日持参。
競技役員	選手・役員用チェックシート	HPよりダウンロードして当日持参。
引率責任者 (保護者) 同伴者 (小学生以下)	引率責任者用チェックシート	顧問より受け取る。 選手1名に対して2枚までとし、コピー等の複製不可。 ルールを違反する場合は退場していただく場合があります。

6. リストバンドについて

- (1) リストバンドは必ず競技場入場時に腕に着用し、退場まで着けておくこと。
- (2) リストバンドが外れている場合は再入場を無効とする。
- (3) 同伴者（小学生以下）には配布しない。引率責任者と共に入場すること。

7. 用器具について

- (1) 競技に使用する用器具は、すべて主催者が用意したものをを使用すること。
また、練習用としても個人の用器具を競技場内に持ち込んではいけません。

8. 競技場の使用について

- (1) コロナウイルス感染防止のため声を出しての応援は行わないこととする。
- (2) 本部前の通行は一切禁止する。
- (3) 貴重品の管理は各自で責任を持って行い、ゴミは必ず持ち帰ること。
- (4) 不審者や不審な行為をみつけた場合は、すみやかに近くの競技役員に連絡すること。
- (5) 貴重品等の盗難防止に努めることとする。
- (6) 競技終了後は引率責任者と共にできるだけ早く帰宅をすること。
- (7) **競技場内で選手の携帯電話・スマートフォン・パッド等の電子機器の利用・撮影は禁止とする。**
- (8) 競技会の運営ルール・マナーに違反している者や注意に対して厳守しない者は退場してもらった場合がある。

9. アスリートビブスについて

- (1) アスリートビブス（腰）においては**各校**で用意すること。ただし、補助競技場での種目は最終招集場所でアスリートビブス（腰）を受け取ること。
四種競技・スプリントトライアスロンの最終競技に関しては雨天練習場にてスタートリストを確認してアスリートビブス（腰）を受け取ること。
- (2) 競技者は、競技中、胸と背にはっきり見えるように2枚のアスリートビブス（胸・背）をつけなければならない。アスリートビブス（胸・背）は通常はHPのスタートリストに記載のものと同じナンバーでなければならない。なお、跳躍種目の競技者は、背部または胸部のみでもよい。
- (3) トラック競技出場者は、アスリートビブス（腰）をランニングパンツ右側上部やや後方につける。

10. 競技者の招集について

<招集の手順>

- ・ 最終招集開始時刻から招集完了時刻までに競技服装になっておくこと。
 - ・ その際に、アスリートビブス（胸・背・腰）及びスパイクシューズの点検を受ける。
 - ・ この招集を受けなかった選手は失格になる。（代理人不可）
 - ・ アスリートビブスは招集までにつけておくこと。
- (1) 最終招集場所はメイン競技場は**現地**、補助競技場は**補助競技場北入口**とする。
 - (2) 点呼を受けない者は棄権とみなす。
 - (3) 招集時間は次の通りとする。招集に遅れた者は棄権とみなす。

種目	最終招集開始時刻	最終招集終了時刻
トラック競技	競技開始 20 分前	競技開始 10 分前
フィールド競技	競技開始 30 分前	競技開始 20 分前
四種競技 (110mH・100mH)	競技開始 20 分前	競技開始 10 分前
四種競技 (男：砲丸投 女：走高跳)	競技開始 30 分前	競技開始 20 分前
四種競技 (男：走高跳 女：砲丸投)	競技開始 30 分前	競技開始 20 分前
四種競技 (男：400m 女：200m)	競技開始 20 分前	競技開始 10 分前
スプリントトライアスロン100m	競技開始 20 分前	競技開始 10 分前
スプリントトライアスロン200m	競技開始 20 分前	競技開始 10 分前
スプリントトライアスロン400m	競技開始 20 分前	競技開始 10 分前

- (4) 四種競技の試技順は次の通りとする。

ハードル 競技	HP のスタートリスト記載順におこなう。
跳 躍 競技	HP のスタートリスト記載順におこなう。
投 て き 競技	HP のスタートリスト記載順におこなう。
400m/200m	3 種目終了時点の結果集計後に番組編成を行い、スタートリスト記載順におこなう。 スタートリストは 雨天練習場 に設置する。

- (5) スプリントトライアスロンについては2種目終了時点の結果集計後に番組編成を行い、スタートリスト記載順におこなう。スタートリストは雨天練習場に設置する。

- (6) 多種目同時出場届について
2種目に引続いて出場する場合など、次の種目の点呼に出席できないような場合には、「多種目同時出場届」を競技者係（雨天練習場）に提出し、よく指示を受けておくこと。届出用紙は HP よりダウンロードして各校で準備すること。

1 1. 競技運営について

- (1) レーンで行う競技種目で棄権があった場合は、そのレーンをあける。
- (2) 計時方法は写真判定（1/100 秒）とする。同タイム（1/100 秒）が出た場合、写真を拡大して 1/1000 秒単位で優劣の判定をする。
- (3) 短距離では事故防止のためフィニッシュライン到着後も自分に割り当てられたレーン（曲走路）を走ること。
- (4) 競技場での競技前の跳躍・投擲練習は競技役員の指示によって行うこと。
- (5) 競技者に対する助力については認めない。競技規則 144 条 2 の項を適用する。

1 2. 競技による入退場について

- (1) 入場は競技の妨げにならないよう招集場所に行くこと。（メイン競技場はダグアウトを利用し、補助競技場は競技役員に従うこと。）
- (2) 走り終わった者は、メイン競技場はダグアウトのみ利用し、補助競技場は競技役員の指示に従い、スタート地点へ戻り荷物を持って退場すること。その際、競技の妨げにならないようにすること。
- (3) フィールド競技の競技者において、競技終了後は競技役員の指示に従って退場すること。
- (4) 競技終了後、準備されている消毒液で手指を消毒すること。

1 3. 記録について

- (1) 記録について今大会は 3 密を防ぐために貼りだしは行わない。すべての記録に関しては帰宅後、アスリートランキングHPにて確認をすること。ただし、メイン競技場での種目結果速報は電光掲示にて確認すること。（800m 以上の種目結果速報は帰宅後、アスリートランキング HP にて確認すること。）

<http://www.athleteranking.com/>

1 4. 走高跳におけるバーの上げ方について

種目	性別	練習	競技								
走高跳	男子	1m40	1m45	1m50	1m55	1m60	1m65	1m70	1m73	…	以上 3 cm ずつ
	女子	1m20	1m25	1m30	1m35	1m40	1m45	1m48	…	以上 3 cm ずつ	
四種 走高跳	男子	1m30	1m35	1m40	1m45	1m50	1m55	1m58	…	以上 3 cm ずつ	
	女子	1m15	1m20	1m25	1m30	1m35	1m38	…	以上 3 cm ずつ		

※ 当日、練習・競技開始の高さは変更する場合がある。

1 5. ウォーミングアップについて

- (1) ウォーミングアップは個別で行うこと。（新型コロナウイルス感染防止対策）
- (2) 下記の内容で指定された場所で行うこと。

メイン競技場内（バックストレート）	補助競技場	メイン競技場前（C～D ゲート前）
トラック・フィールド種目参加選手のみ ※走る方向に注意すること	すべての選手利用不可	長距離種目参加選手のみ ※練習周回コースを設置する。 ※走る方向に注意すること

- (3) 引率責任者は補助競技場の利用はできない。
ただし、長距離種目に出場している選手の引率責任者のみ石段スタンドで待機可とする。
- (4) 練習ハードルについて
7：30～8：40 までメイン競技場に設置しているものを使用可とする。
※ 各校のハードルの持ち込みは禁止する。
- (5) 投擲練習について
投擲競技の練習に関しては禁止とする。

1 6. 新型コロナウイルス感染防止によるお願いとご協力

- (1) 「ユニバー記念競技場（補助競技場）をご利用される方へ」を必ず一読し、守ること。
- (2) 社会体育施設の再開時の感染防止策チェックリスト（利用者向け）のチェックを確認し参加すること。
- (3) 体調が急変した場合は競技には参加できないものとする。
- (4) 競技に関する以外の時はマスクを着用すること。その際、熱中症対策を踏まえマスク非着用時は人との間は 2m 以上離れること。

17. **WA規則第143条（TR5：シューズ）の対応について**

- ・ TR5競技用靴の対応について 日本中体連陸上競技部からの通知（県中体連陸上競技部 HP に掲載）に従う。<http://www.haaa.jp/~tyuu/>

18. **選手変更について**

選手・種目変更は原則として認めない。

19. **写真（ビデオ）撮影について**

悪質な写真（ビデオ）の盗撮を未然に防ぎ、子どもや選手をこれらからの被害から守るために、大会中の撮影許可を下記の場合に限る。

- ①大会運営本部より許可した報道関係者 ②大会出場選手の保護者

※撮影されている方に、上記に該当するか確認させていただく場合があります。

20. **その他**

- (1) スタートに関して、不正スタートは失格となる。なお、スタートにおける不適切行為はR162-5を適用せず注意(グリーン)にとどめる。ただし明らかな遅延行為や妨害行為があった場合は警告(イエロー)とする。警告(イエロー)2枚で当該競技のみ失格とする。
- (2) ABC会議場前通路は役員のみ使用。その他は通過・入場を認めない。
- (3) 各校ミーティングは行わないこととする。
- (4) 競技主催者側でも消毒液を準備するが、各自除菌グッズを持参し、適宜感染防止に努めること。
- (5) 施設の備品を持ち帰ることがないようにすること。
- (6) 競技場内・周辺ではルールやマナーを守ること。
- (7) 新型コロナウイルス感染防止のためマーシャル係が競技場内を巡視します。注意事項に反している場合、係より注意を行います。従わない場合は競技場より退場していただく場合があります。